

令和5年度第2回部活動関係者会議

説明資料

部活動の地域移行の取組状況について

北海道教育庁学校教育局部活動改革推進課

部活動の地域移行に係る 市町村の取組状況調査結果概要

○調査時期：令和5年12月1日～令和5年12月27日

○調査方法：札幌市を除く各市町村教育委員会（178市町村）へ回答フォームへの入力を依頼

○調査基準日：令和5年12月1日時点

※ より正確な状況を把握する必要があるため、今回調査より、各教育局が把握する範囲での調査から、各市町村教育委員会に対し直接調査する方式へ変更

○調査項目：

(1) 部活動の地域移行に向けた取組状況

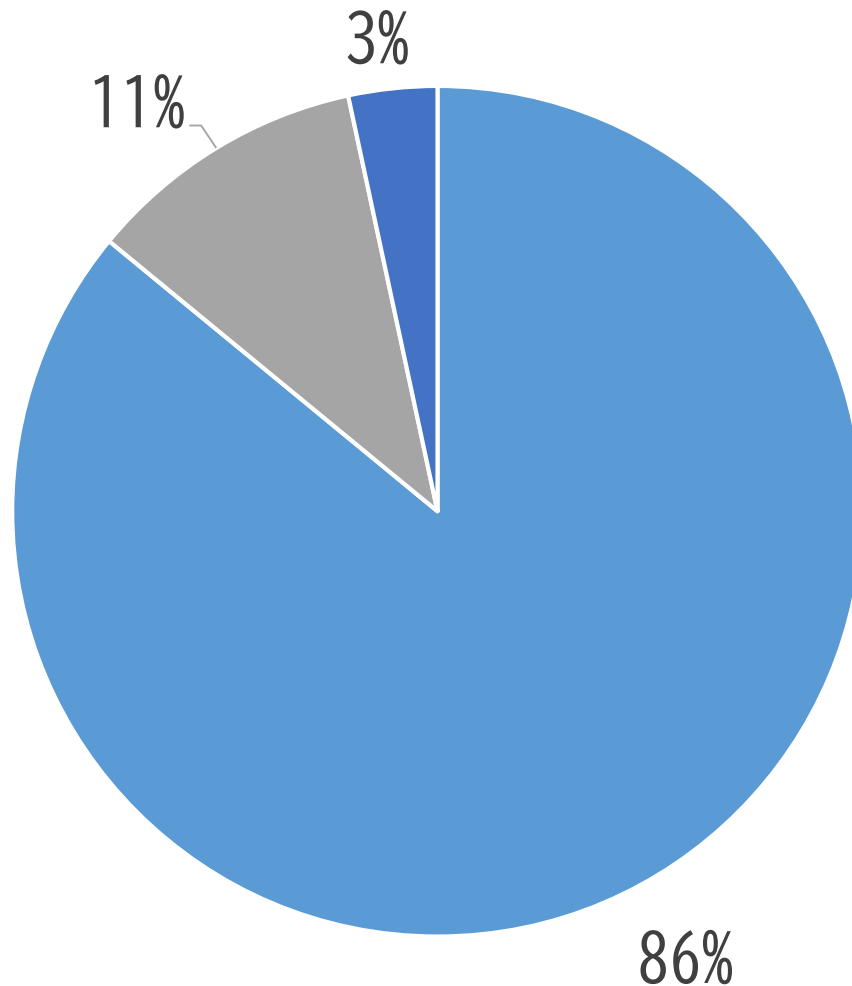
- ① 庁内における内部検討の着手
- ② 地域説明会等の実施
- ③ 協議会等の実施
- ④ 生徒や保護者等のニーズ把握
- ⑤ 指導者人材の把握
- ⑥ 指導者人材の確保
- ⑦ 運営方針等の決定
- ⑧ 運営団体・実施主体の決定
- ⑨ 【運動・スポーツ系】地域クラブ活動の実施状況（休日の活動）
- ⑩ 【文化系】地域クラブ活動の実施状況（休日の活動）
- ⑪ 地域移行に向けたその他の取組

(2) その他

- ① 近隣市町村との連携について
- ② 地域移行に向けた課題
- ③ 令和6年度の実証事業参加希望の有無

(1)① 庁内における内部検討の着手

部活動の地域移行に向けた庁内の検討状況を選択して下さい。



- 既に検討を開始している
- 近日中に検討を開始する
- 検討していない

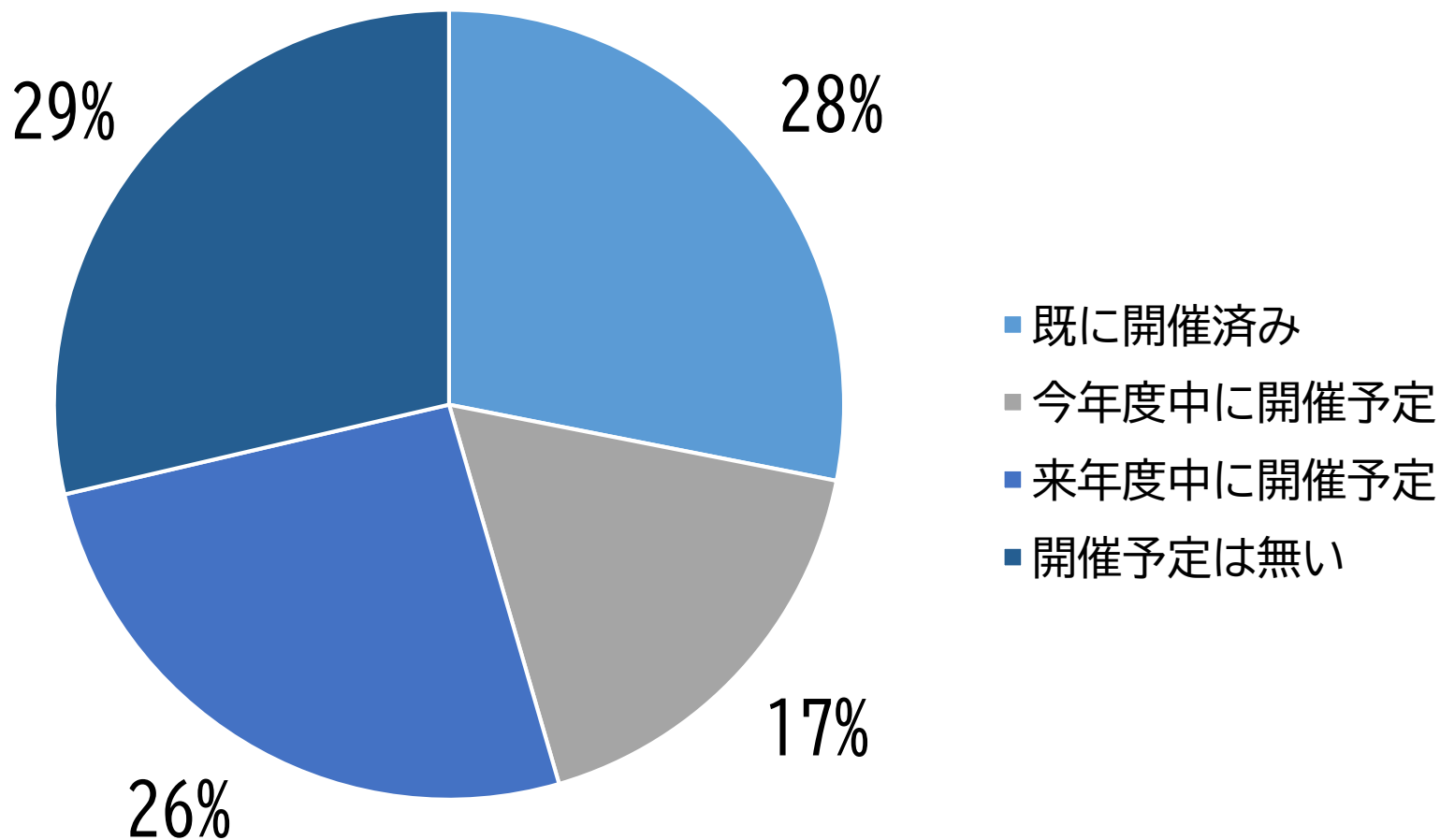
<主な理由>

- ・ 現在活動している部活動が1つしかないため、必要性がない。
- ・ 部活が少なく、少年団が対応してくれている。
- ・ 既に合同チーム等で活動し、地域の指導者の指導を受けている。

・ 9割近い市町村が既に検討を開始しており、それ以外の多くの市町村においても近日中に検討を開始することとしている。

(1)② 地域説明会等の実施

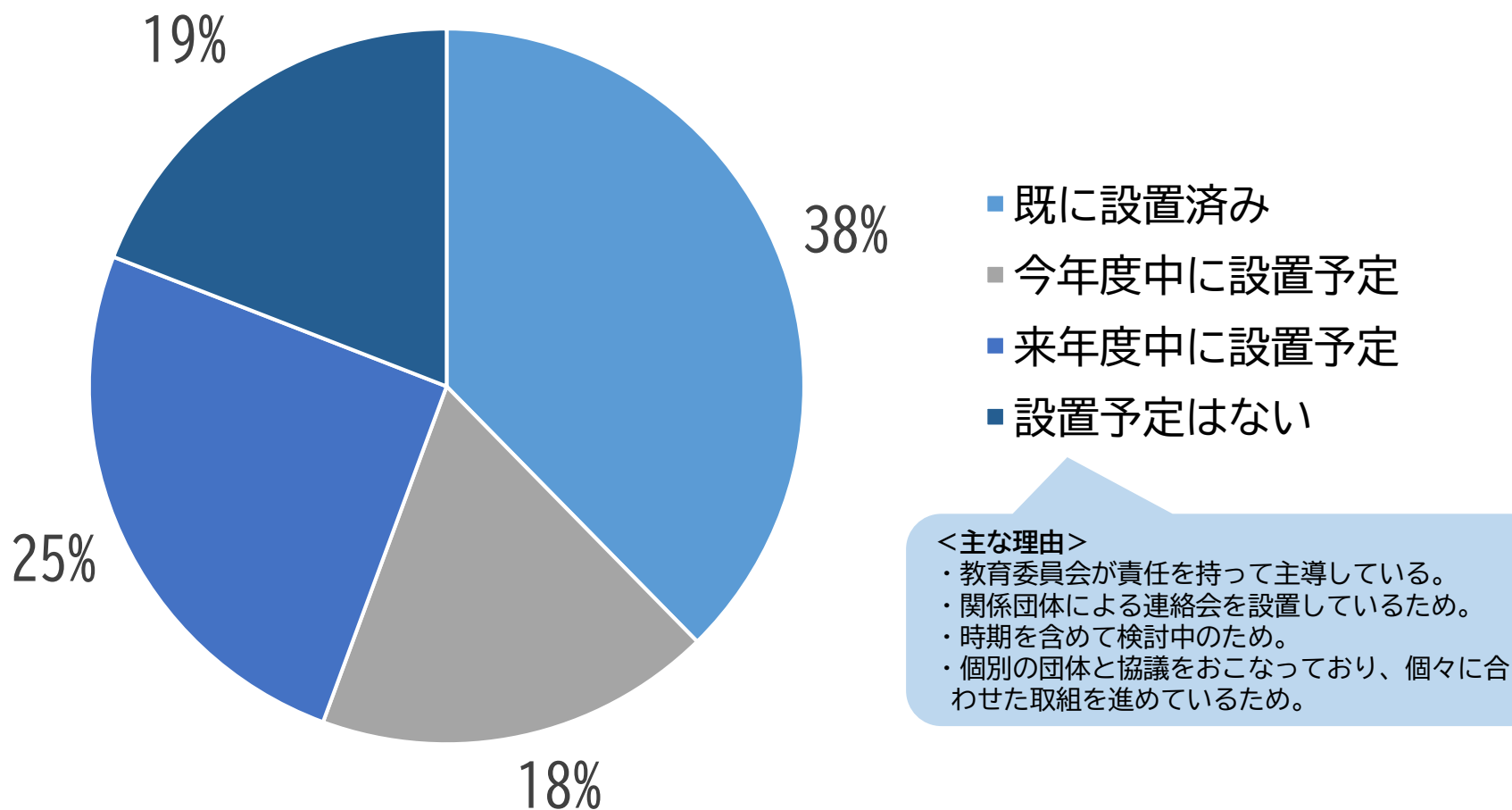
部活動の地域移行に係る趣旨や目的等を地域の方々に周知する説明会等の開催状況について選択してください。



・ 5割近い市町村が「既に開催済み」、又は「今年度中に開催予定」と回答した一方で、約3割の市町村が「開催予定は無い」と回答

(1)③ 協議会等の実施

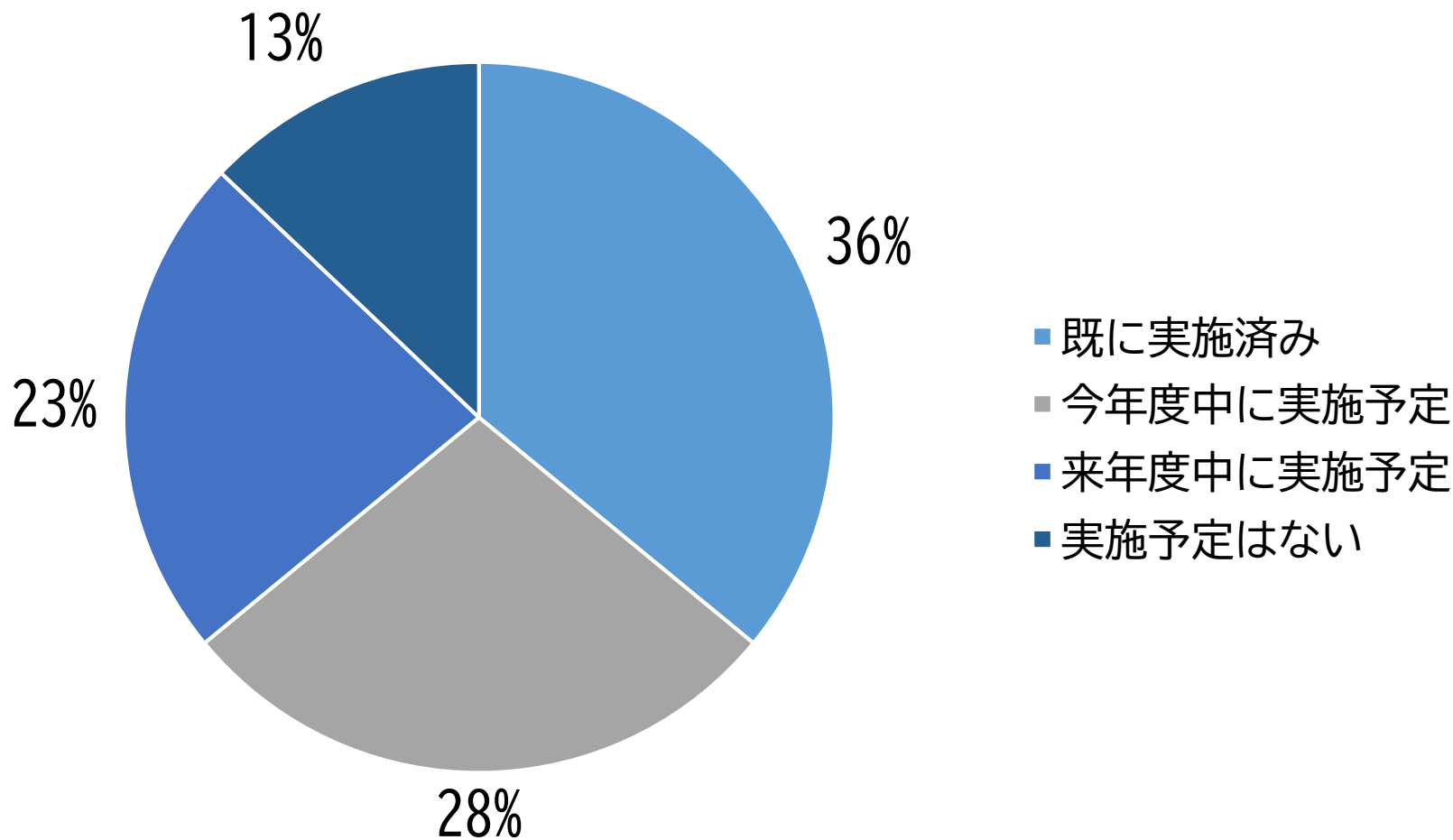
部活動の地域移行に向けた方向性の検討等を行うため、スポーツ・文化団体関係者や学校関係者、PTA等を構成員とする協議会（検討委員会）等の設置状況について選択して下さい。



・ 5割以上の市町村が「既に設置済み」、又は「今年度中に設置予定」と回答

(1)④ 生徒や保護者等のニーズ把握

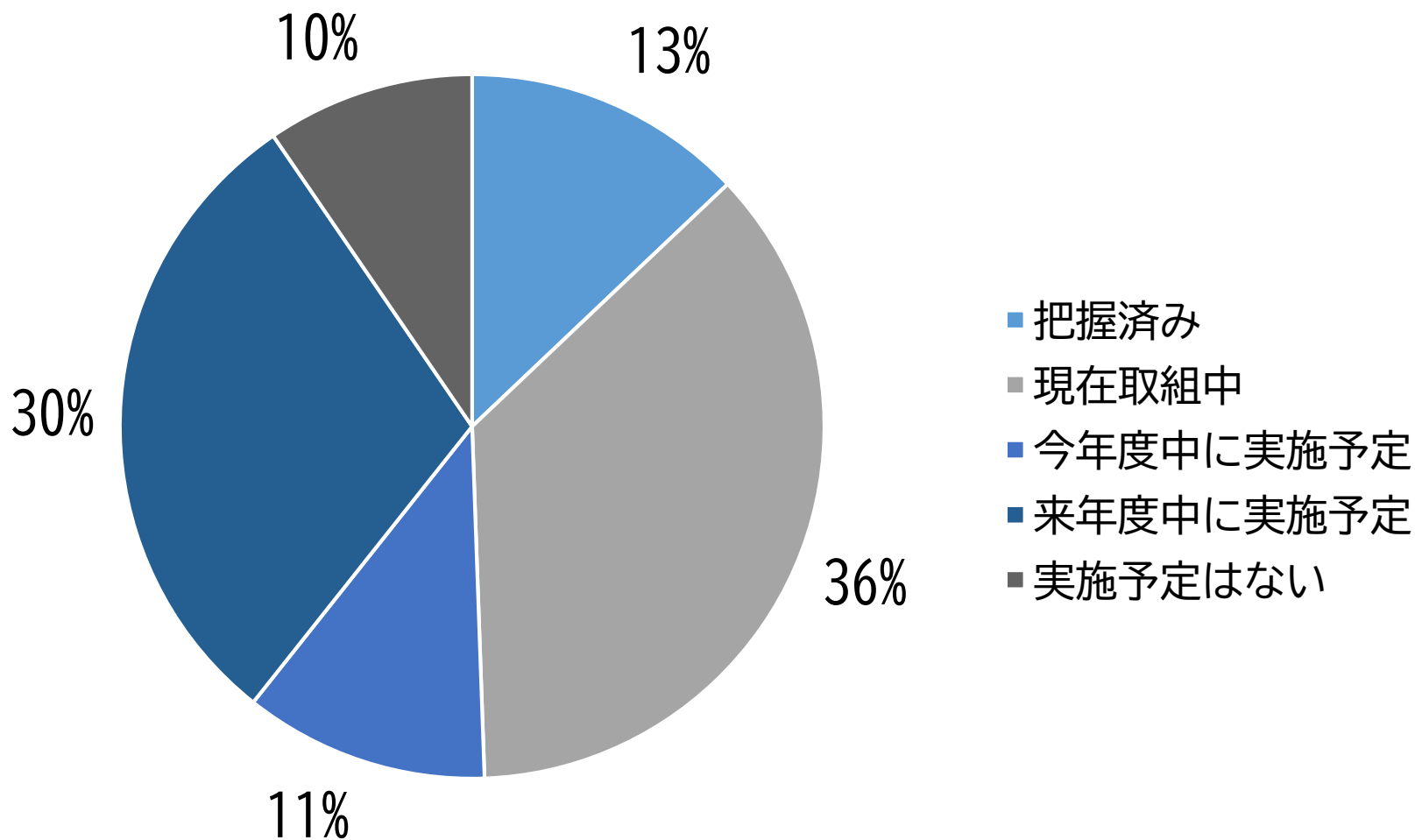
部活動の地域移行に向け、生徒や保護者がどのような活動を求めているのか、教員の方々に対する意識調査の実施状況について選択してください。



・ 6割以上の市町村が「既に実施済み」、又は「今年度中に実施予定」と回答

(1)⑤ 指導者人材の把握

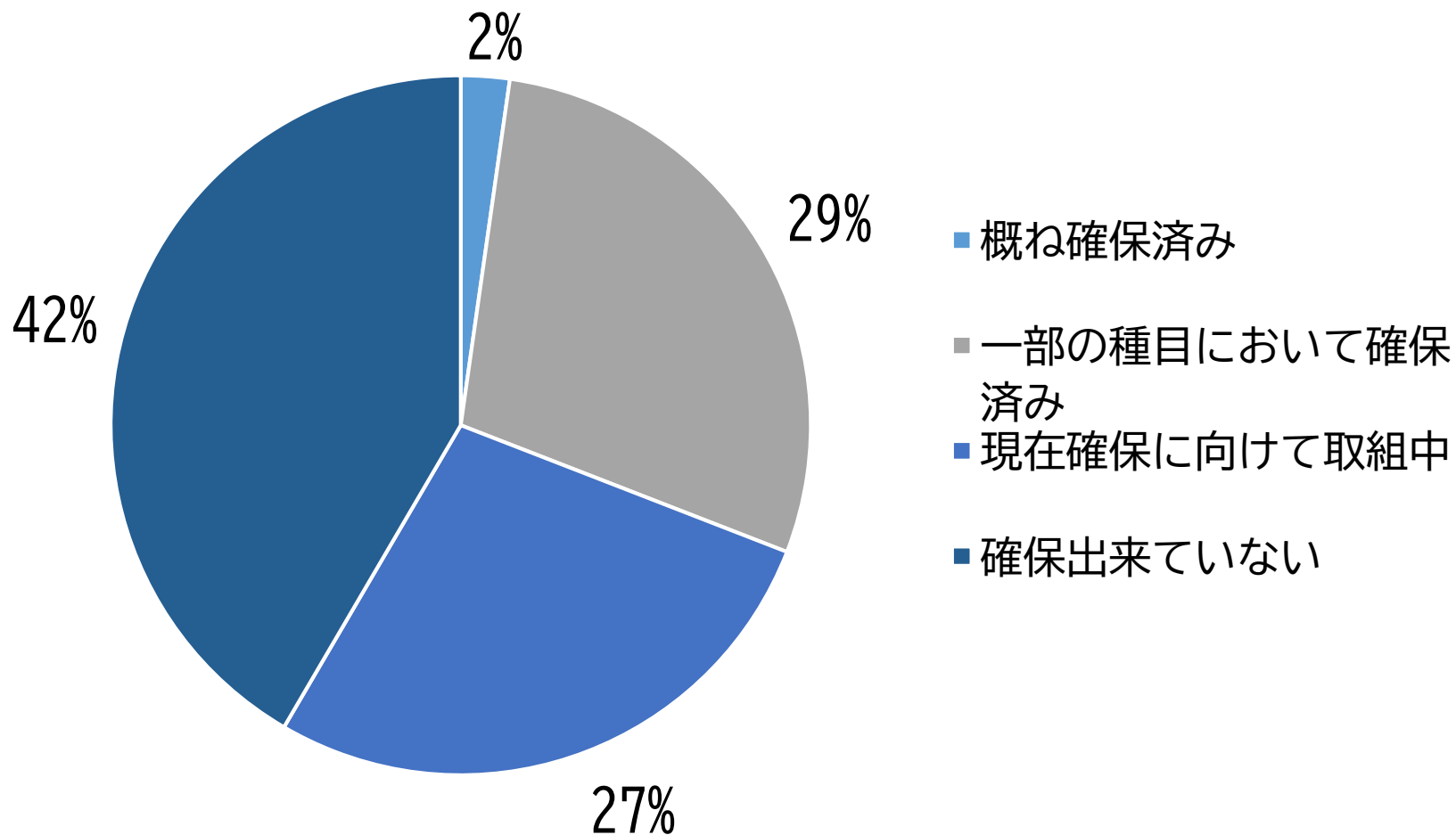
地域における指導者人材の把握の状況について選択して下さい。



・約5割の市町村が「把握済み」、又は「現在取組中」と回答

(1)⑥ 指導者人材の確保

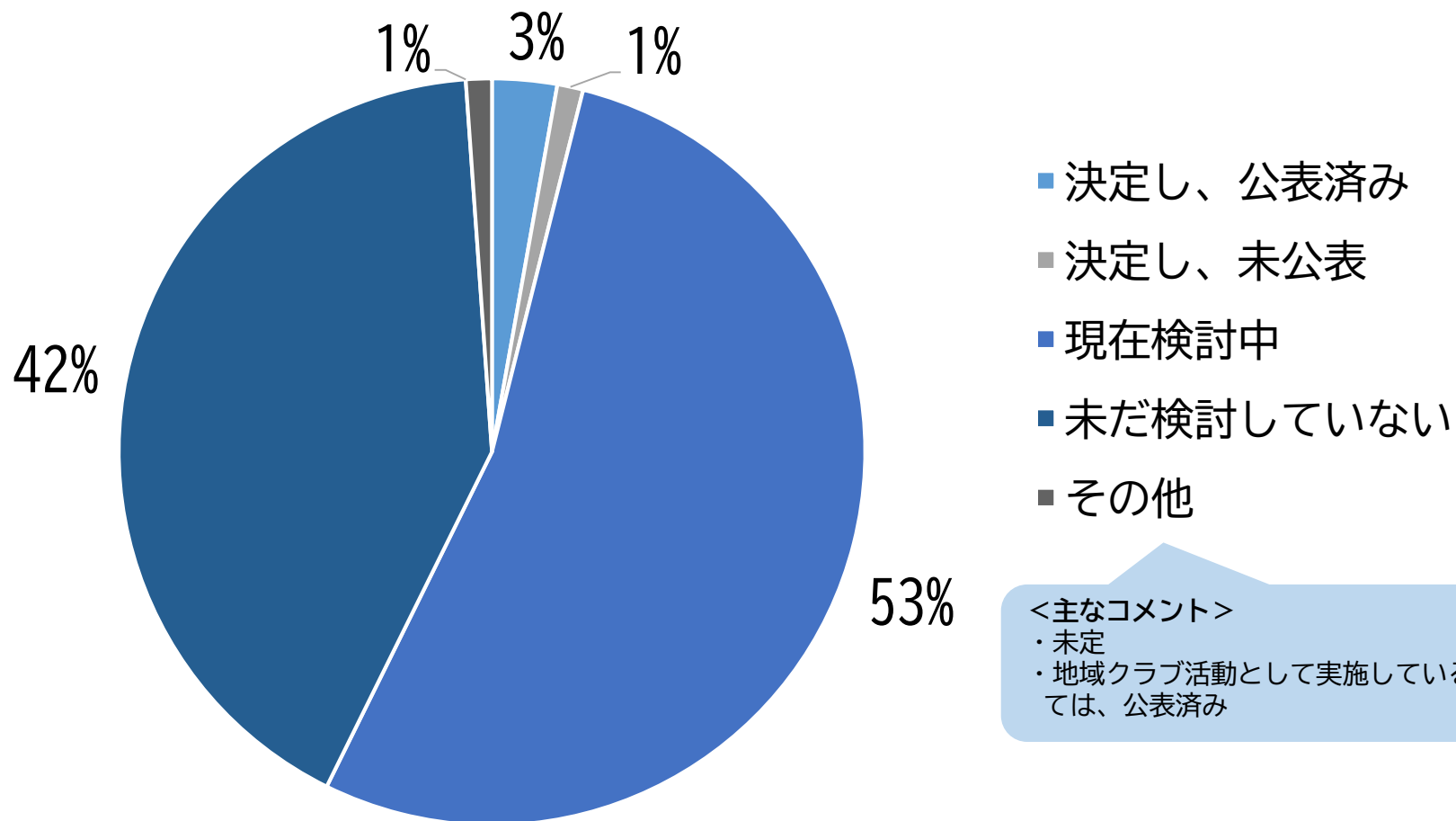
地域クラブ活動において指導者として活躍して頂ける人材の確保状況について選択して下さい。



・約3割の市町村において、「概ね確保済み」、「一部の種目において確保済み」と回答した一方、4割を超える市町村が「確保出来ていない」と回答

(1)⑦ 運営方針等の決定

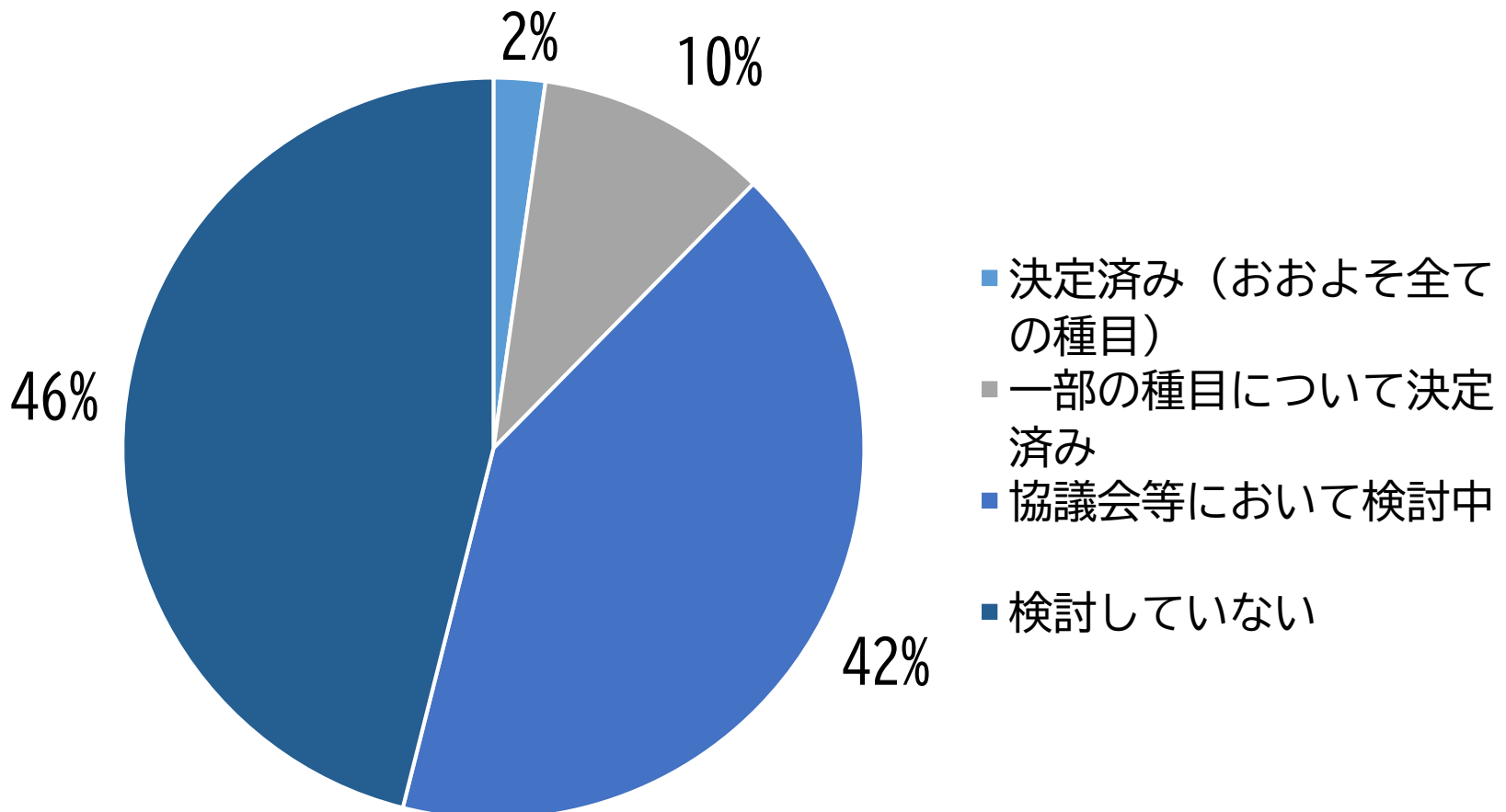
地域クラブ活動の運営方針や活動する種目、活動時間、スケジュール等に係る決定状況について選択して下さい。



- ・「決定済み」と回答した市町村は1割に満たない状況。5割以上の市町村が「現在検討中」、4割を超える市町村が「未だ検討していない」と回答

(1)⑧ 運営団体・実施主体の決定

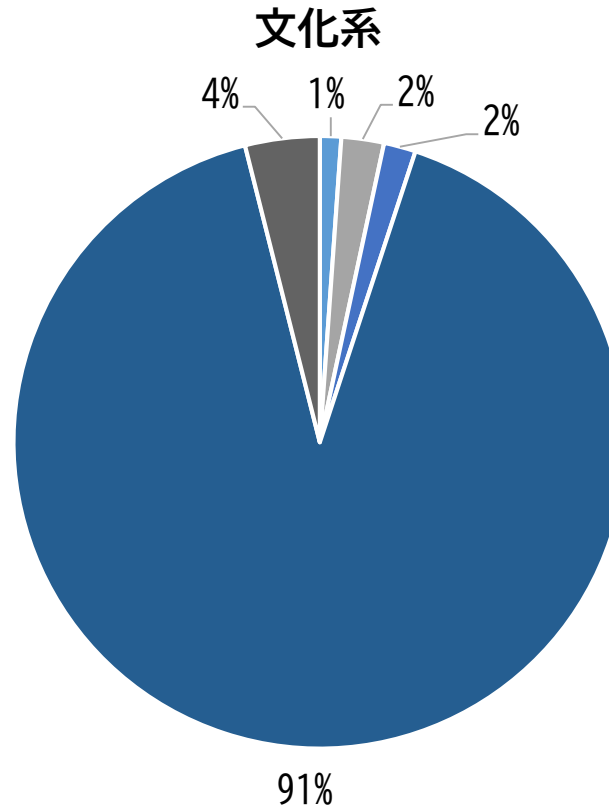
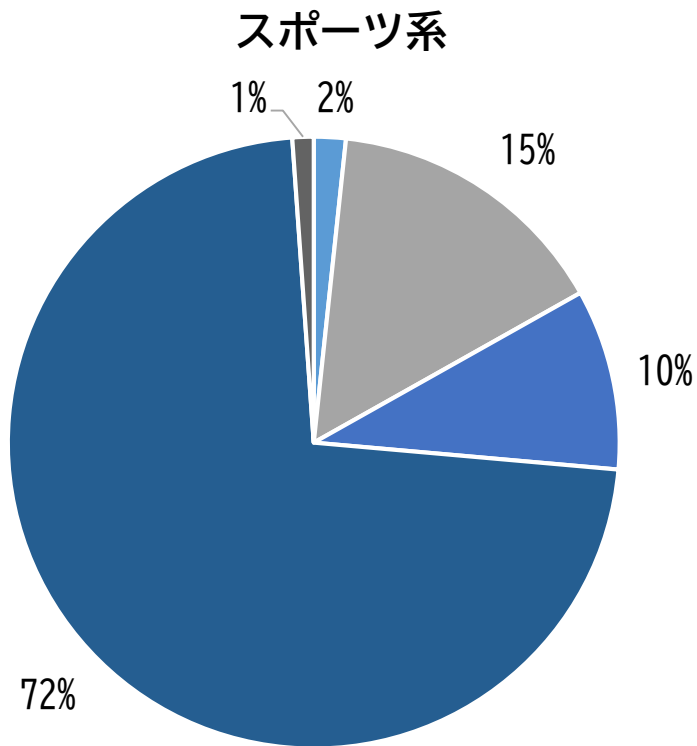
地域クラブ活動を担う運営団体・実施主体の決定状況について選択して下さい。



・「決定済み」又は「一部の種目について決定済み」と回答した市町村は約1割。約4割が「協議会等において検討中」と回答

(1)⑨・⑩ 休日の地域クラブ活動の実施状況

地域クラブ活動の実施状況について選択して下さい。



- 想定されるほぼ全ての種目において実施している
- 一部の種目において実施している
- 試行的に実証している (国の実証事業活用など)
- まだ実施していない

- その他

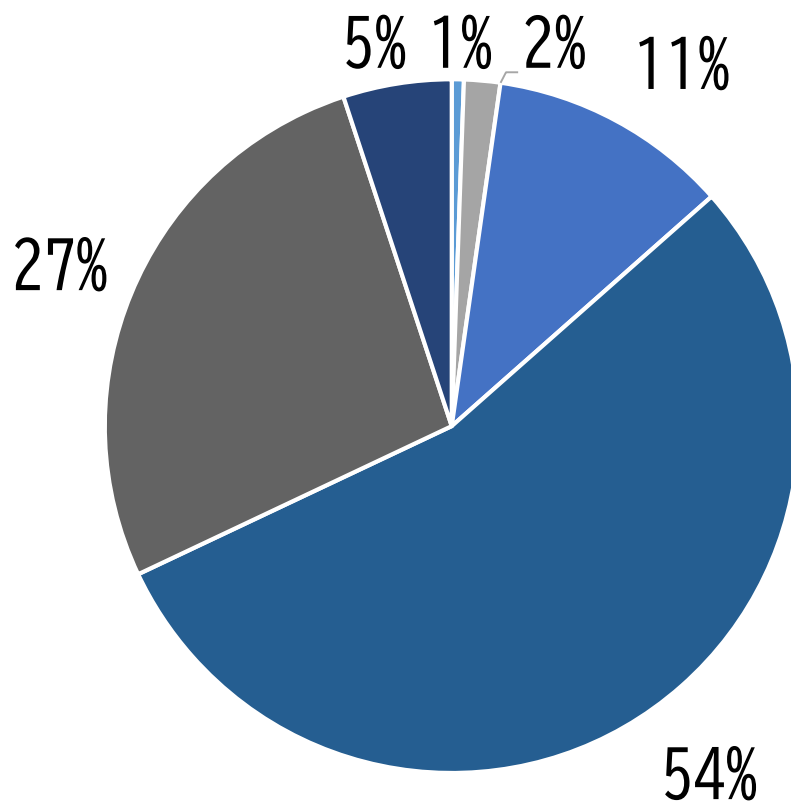
<その他主なコメント>

- ・文化系の部活動がない。
- ・文化系は土日の活動がない。
- ・実施の目処が立っていない。
- ・平日における大学との連携を実施中
- ・団体の会員数が少なく実施困難。

- ・スポーツ系は、約3割の市町村が試行的な実証を含め、地域クラブ活動を実施。
- ・文化系は、地域クラブ活動を実施している市町村の割合が1割に満たない。

(2)① 近隣市町村との連携①

部活動の地域移行に係る近隣市町村との連携状況について選択して下さい。



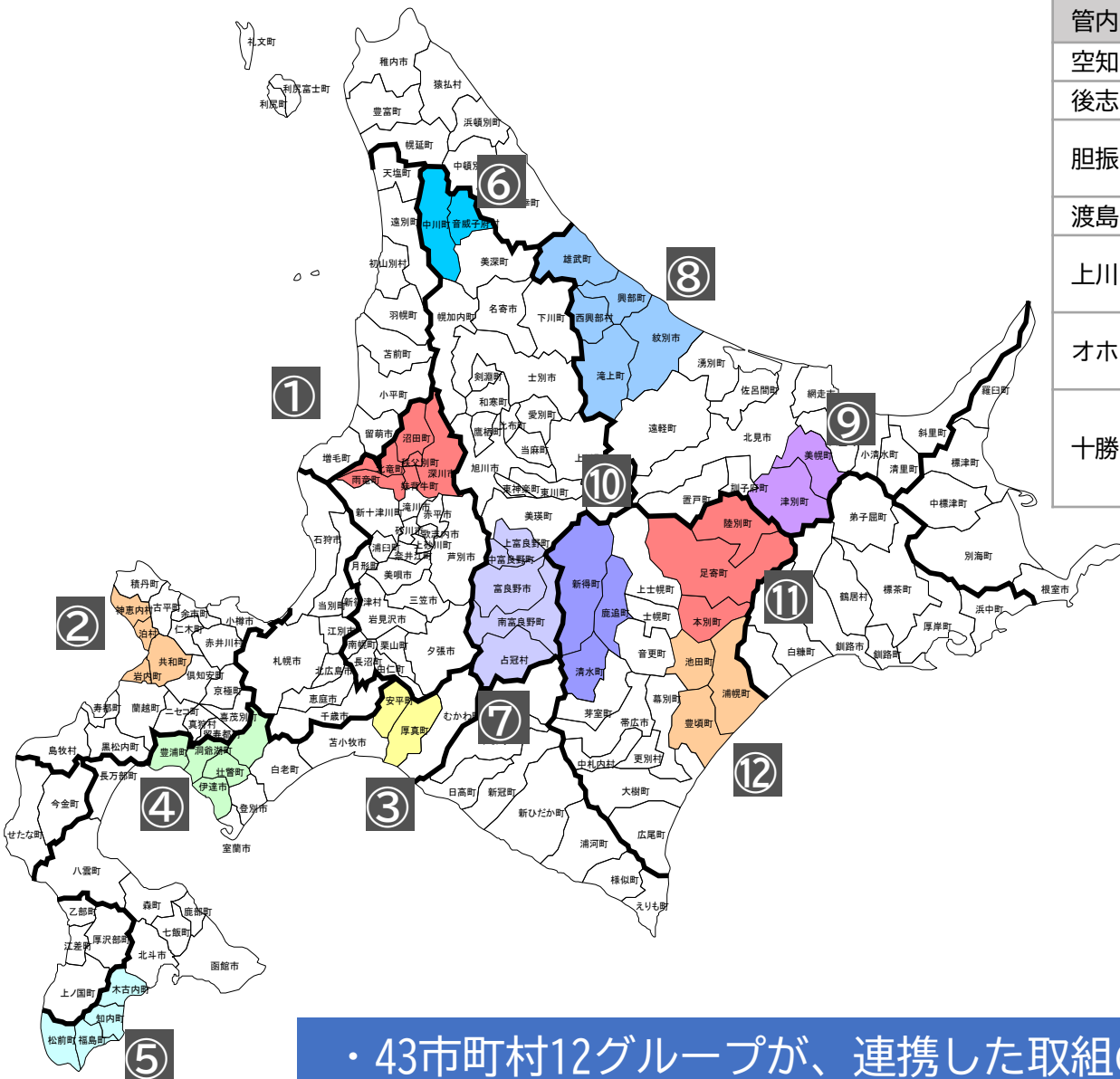
- 既に複数の市町村で地域クラブ活動を本格実施している
- 複数の市町村で地域クラブ活動に試行的に取り組んでいる
- 関係市町村間で検討を進めている
- 近隣市町村と連携して進めたいが、具体的な検討に至っていない
- 該当無し
- その他

<その他主なコメント>

- ・あらゆる可能性を探っている。
- ・近隣市町村と情報共有、情報交流を行っている。
- ・今後の検討会で協議を進める。

・約1割の市町村が近隣市町村で地域クラブ活動に取り組んでいる、又は検討を進めていると回答。5割以上の市町村が連携して進めたいが具体的な検討に至っていないと回答。

(2)① 近隣市町村との連携②

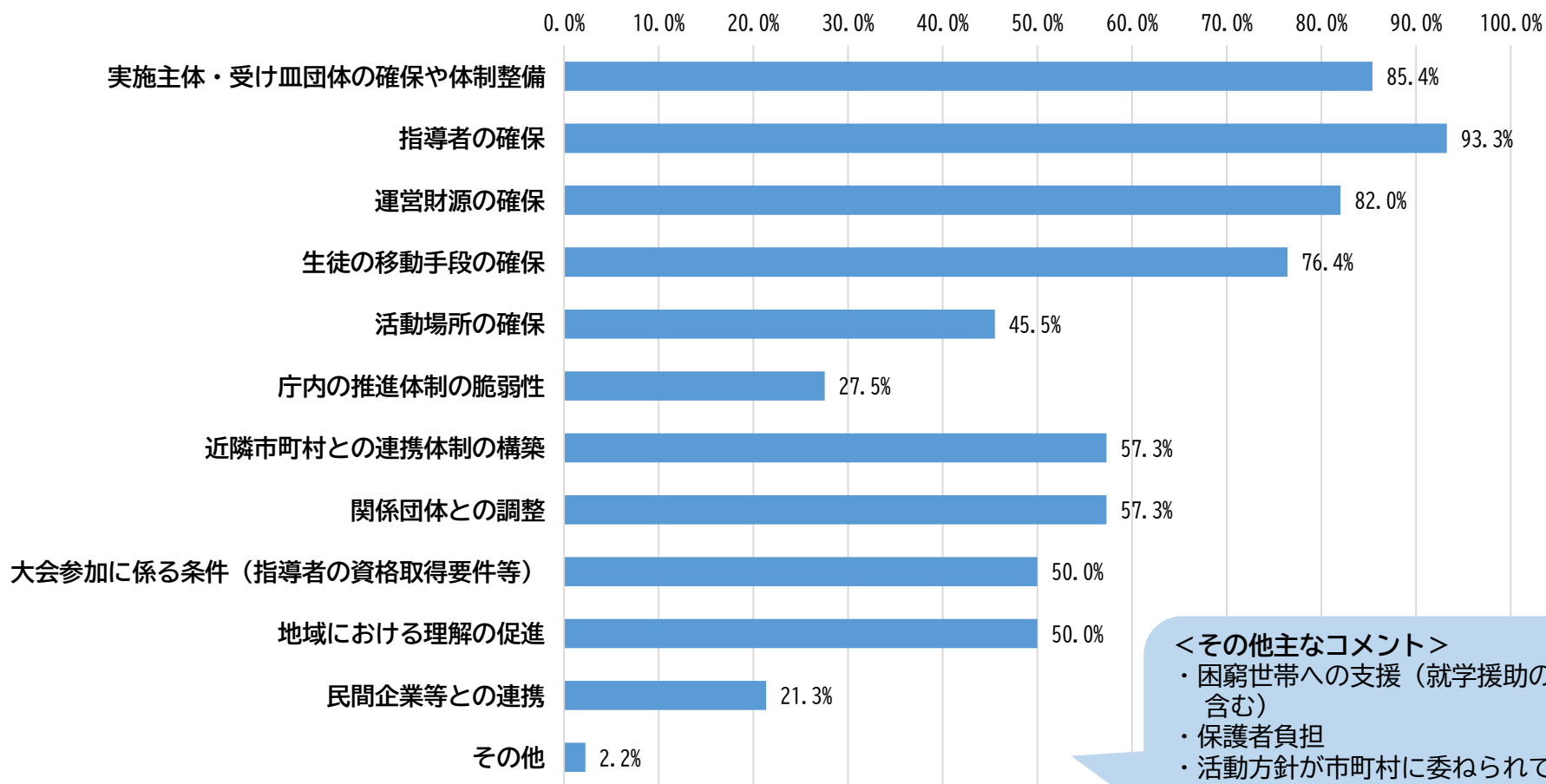


管内	連携グループ
空知	①深川市・妹背牛町・秩父別町・北竜町・沼田町・雨竜町
後志	②岩内町・共和町・神恵内村・泊村
胆振	③安平町・厚真町
渡島	④伊達市・壮瞥町・豊浦町・洞爺湖町
上川	⑤木古内町・知内町・福島町・松前町
	⑥中川町・音威子府村
オホ	⑦富良野市・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村
	⑧紋別市・興部町・雄武町・滝上町・西興部村
	⑨津別町・美幌町
	⑩新得町・鹿追町・清水町
十勝	⑪本別町・陸別町・足寄町
	⑫池田町・豊頃町・浦幌町

・43市町村12グループが、連携した取組の検討を模索している。

(2)② 地域移行に向けた課題

地域移行に向けた取組において、課題に感じている点について選択して下さい。

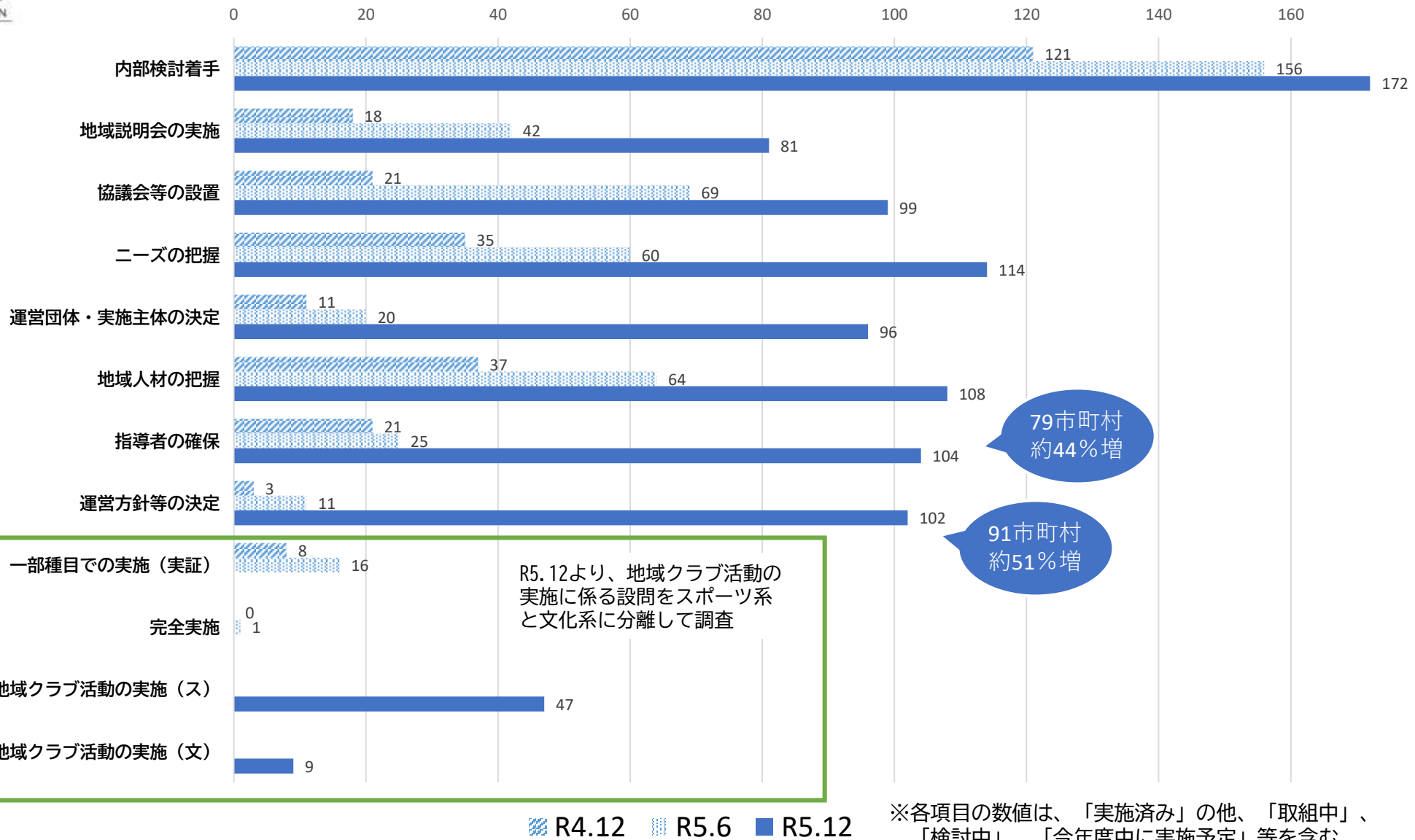


<その他主なコメント>

- ・ 困窮世帯への支援（就学援助の基準緩和を含む）
- ・ 保護者負担
- ・ 活動方針が市町村に委ねられている。
- ・ 中体連の出場要件が種目によってハードルが高く教員以外の引率が難しい。

- ・ 「指導者の確保」が最も多く、続いて、「実施主体・受け皿団体の確保や体制整備」、「運営財源の確保」、「生徒の移動手段の確保」が多い。

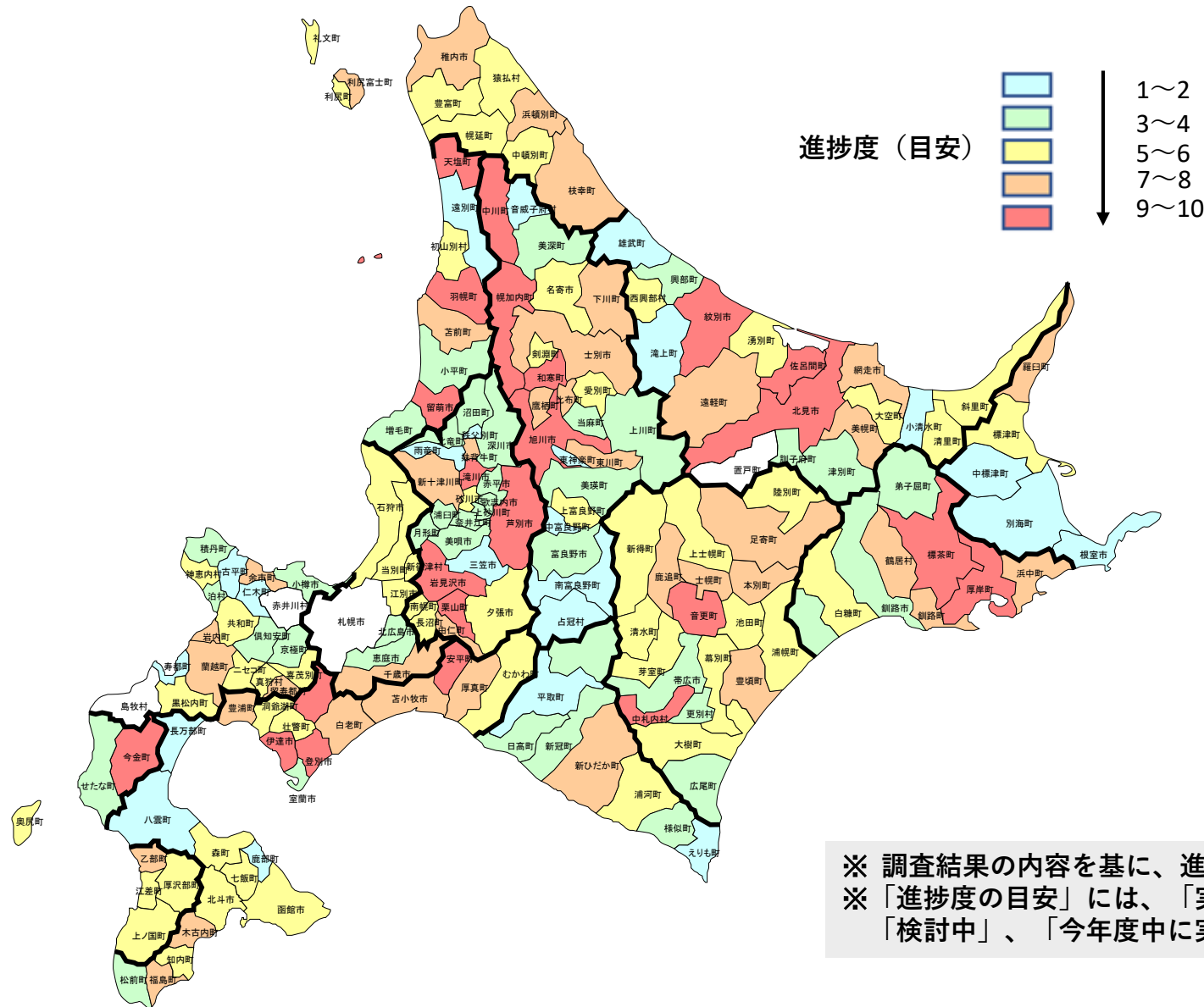
市町村取組状況の推移



・全体的に数値が伸長。特に「指導者の確保」「運営方針等の決定」など地域移行に向けた具体的な取組に着手した市町村が大幅に増加している。

各市町村の進捗度（マップ表示）

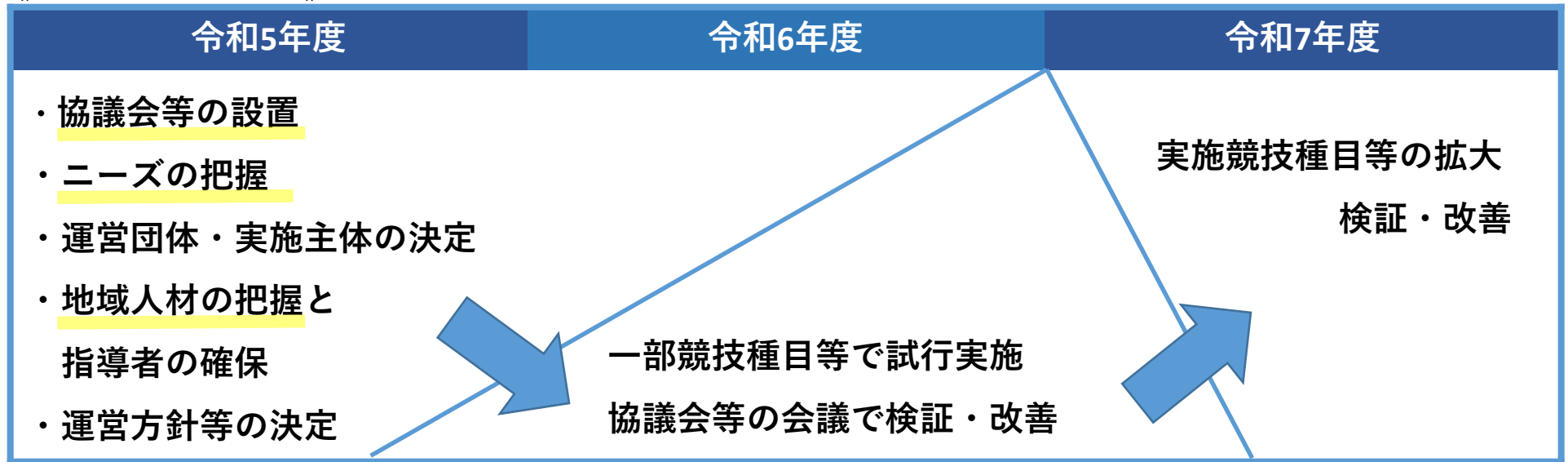
地域移行に向けた取組の進捗度



市町村の取組スケジュールの例（北海道部活動の地域移行に関する推進計画）

- 市町村や地域においては、当該地域の実情等を加味し、具体的な取組やスケジュール等を定めた推進計画等を策定するなどした上で、関係者間で協議を重ねていくことが大切
- また、進捗状況等の点検を適宜行い、必要に応じてスケジュールを見直ししながら、着実に進めていくことが大切

《スケジュール例》



※ 検討の段階から随時、関係団体、学校、保護者、地域住民への情報発信

「北海道部活動の地域移行に関する推進計画」第4章2 より

..... 令和5年度中に過半数の市町村が取り組む項目